

大雨・強風等のために登下校が危険と考えられる場合の対応について

新型コロナウイルス感染拡大により厳しい状況が続いておりますが、保護者の皆様には、日頃より本校の教育にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

さて、近年、気象状況が急激に変化することが多くなり、それにともなって、大雨や降雪、季節外れの台風の接近など、お子様の登下校について心配される場面も多くなってきました。

そこで、標記の件について、伊東市教育委員会としての方針が示されました。あわせて、川奈小学校の対応について下記のようにしたいと思います。よろしくお願いいたします。

記

1 伊東市教育委員会の基本方針

- (1) 午前6時の段階で、伊東市に気象等に関する警報が出されている場合、以下のような対応を原則とする。
- ①「特別警報」が発表されている場合、臨時休校とする。
 - ②「大雨警報」または「暴風警報」が発表されている場合、自宅待機とする。
 - ③「津波警報」が出されている場合、学区に海拔10m以下の地域を有する学校は自宅待機（避難指示等に従う）とし、その他は平常登校とする。
 - ④「大雪警報」が出されている場合、「自宅待機」とするか「平常登校」とするかは、各学校の状況に応じて決定する。
- (2) 災害等による停電や断水等が発生し、学校周辺において午前6時の時点で電気または水道が不通となり、学校運営に支障を及ぼす場合、自宅待機とする。その後の対応については、ライフラインの復旧状況等により判断する。保護者等への連絡については、学校メール及び各校ホームページ等、使用可能な連絡手段を用いて行う。

2 川奈小学校の対応

登校前

- (1) 午前6時の段階で、伊東市に以下の警報が発表されている場合は、次のようにします。

- 特別警報……………臨時休校とします。
- 大雨警報または暴風警報…児童は、自宅待機とします。
- 津波警報……………自宅待機（避難指示等に従う）とします。
- 大雪警報……………自宅待機か平常登校かを、川奈小メールによって連絡します。

- (2) その後、警報解除の有無にかかわらず、安全を確認した上で、遅くとも午前10時30分までに、各家庭に登校または休校の連絡を川奈小メールで行います。警報が解除されていなくても、天候の回復状況によっては、登校となることもあります。

- (3) また、警報等が発表されていなくても、天候状況が悪く、保護者が登校させるのが危険であると判断した場合には、自宅待機をさせ、天候の回復や安全が確認できましたら登校させてください。この場合は、必ず学校に連絡をしてください。

- (4) 給食については、前日に中止決定をすることを原則とします。その際、当日になって、登校が可能となった場合には、弁当を持参していただくことになります。ご理解のうえご準備をお願いします。

登校後

児童が在校中に、大雨・暴風・大雪の警報が発表された場合には、下校時の安全が確保できるよう、必要な対策（川奈小メールによる連絡を含む）を講じます。

- 風雨、降雪の状況は、場所や時間により違いがあります。上記の対応を基本としますが、児童の安全を最優先し、無理をなさらずに保護者の判断でお願いします。（欠席させるなどの場合は必ず学校に連絡をしてください。）
- 伊東市に警報等が発表されているかどうかは、気象庁のホームページやNHKのニュース（データ放送など）で確認してください。報道機関によっては市町村単位での報道を行わないこともあります。「伊豆北」に警報が出ていても「伊東市」にも警報が出ているとは限りません。ご注意ください。

